

平成28年1月6日

関係各位

公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会  
会長 浅田 豊久

### 第69回ライスボウルにおける反則見落としのご報告とお詫び

1月3日に開催された「日本選手権第69回ライスボウル」において、下記のとおり反則の見落としがあったことを確認いたしました。

日本選手権という重要な試合において、また試合結果を左右しかねない場面において反則の見落としが発生したことについて、主催者として、アメリカンフットボールを支えて下さっているファンの皆さま、選手、コーチはじめチーム関係者の皆さまに深くお詫び申し上げます。

なお、公式規則に則り、判定は覆らないことから、試合結果ならびに記録に変更はありません。

今後、日本アメリカンフットボール協会として原因究明と再発防止に努める所存です。

### 記

1. 日付 平成28年1月3日（日）
2. 会場 東京ドーム
3. 試合名 アメリカンフットボール日本選手権 第69回ライスボウル  
(立命館大学パンサーズ 対 パナソニック インパルス)
4. 発生時間 第4Q 14分53秒
5. 反則の内容  
パナソニック陣32ヤードから、立命館大学パンサーズの第4ダウンの攻撃（フィールドゴール）において、守備側パナソニック インパルスの選手12人がフィールドにいました（交代違反の反則）。
6. 罰則が施行された場合  
パナソニック インパルスに5ヤードの罰則が科せられ、パナソニック陣27ヤードから、立命館大学パンサーズが第4ダウンを繰り返します。

以上